

令和元年度 事務事業総点検シート(1)
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類			基礎点検
事務事業名	大気汚染監視事業			シート番号	B 法定義務等事業
担当部署名	環境	局	環境保全	部	環境共生
				課	評価責任者(課長名)
					辻尾

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	5	持続可能な環境共生都市を実現します	後期実施計画の位置付け
			施策	2	循環型社会推進と自然環境の保全・再生	無
	2	事業開始年度	昭和 38 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	大気汚染防止法			
	4	関連計画	第2次堺市環境基本計画			
5	事業実施の経緯	大気汚染防止施策の推進のため、大気の汚染に関する人の健康を保護し、及び生活環境を保全するうえで維持されることが望ましい基準(環境基準)が環境基本法で定められており、大気汚染物質を継続的に常時監視測定する業務が設けられている。本業務のその大半は法定受託事務である。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()			
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	全市域			
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	大気汚染に係る環境保全を確保するため市域全域の大気汚染状況を把握し、大気保全施策の推進、進捗管理、新たな施策への反映に資する。			
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	大気汚染物質の測定局(自動測定機器)を配置し、環境テレメータシステムによりモニタリングを行い、基礎資料としてデータを把握、取りまとめ、評価を行う。また、大気汚染緊急時(光化学スモッグ)の対処も行っている。			
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 () 分析及び機器メンテナンス等委託業者				

Ⅲ. 投入量

項目		単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
事業コスト	11	事業費 (a)	千円	78,689	60,503	66,988	72,992
	主な事業費内訳	施設保守点検等・各種調査委託料	千円	45,438	35,760	38,551	43,185
		機械・機器等借上料	千円	13,581	13,779	13,680	16,476
		需用費(消耗品費等)	千円	7,283	6,108	10,997	9,050
		その他	千円	12,387	4,856	3,760	4,281
	財源内訳	国・府支出金	千円	72	72	72	70
		受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
		市債	千円				
		その他(公共施設等特別整備基金・環境都市推進基金)	千円	71,600			
		一般財源	千円	7,017	60,431	66,916	72,922
	12	人件費 (b)	千円	15,750	14,920	14,870	14,760
13	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	94,439	75,423	81,858	87,752	